

ジョシュア・ブレイクストーン (Joshua Breakstone)

(ジャズ・ギタリスト、作曲家)

- 1955年7月22日、ニュージャージー州エリザベス生まれ。
- 1972年に南フロリダ大学に入学し、並行してボストンのバークリー音楽院でもジャズを学んだ。
- 卒業後、ブラジルで数か月を過ごしたのちニューヨークに戻り、ニューヨーク大学大学院で学びながらジャズ演奏・レッスンをおこなっていた。
- 1979年にレコードデビュー。1983年に初のリーダー作「Wonderful!」をリリース。
- 1986年、ファンタジーレコードと4年間の契約を結び、「Echoes」「Self Portrait in Swing」「Nine By Three」をリリース。
- 1986年には初の日本ツアーを敢行。それ以来毎年、年に2回は日本でツアーをおこなっている。日本では日野照正、モンキー小林、中山英二らとも共演した。
- 1991年、日本のキングレコードから4作リリースした。
- 1993年、カプリレコードから「Sittin' On The Thing With Ming」をリリース。1曲を除き、この作品に収録されている曲はいずれもジョシュアのオリジナル曲である。
- 1996年に「Let's Call this Monk」、1999年に「This Just In」、2000年に「The Music of Bud Powell」など、多数のアルバムをリリース。近作には「With the Wind and the Rain」(2013年)などがある。
- ジョシュアの作品群でユニークなのは日本の楽曲が収録されていることだ。日本の音楽に興味を持ったのは、1999年の日本ツアーのときに、オペラ歌手の野田純子から日本の歌についての本(手作り)をプレゼントされたのがきっかけであった。
- ジョシュアは著書も出版している。2009年に出版した『Jazz Etudes: Studies For The Beginning Improviser』(Cherry Lane Music)は、ジャズミュージシャンを志す学生向けの即興演奏に関するテキストである。
- ホームページ：<http://www.joshuabreakstone.com/>

